

「ICT地域活性化大賞2020」応募様式

1 実施主体の概要

実施主体 (応募者又は被推薦者 ／連名可)	名称：(例) ○○県○○町 住所：
実施主体の 長	役職： 氏名：
実施主体の 連絡先	所属： 担当者氏名： 電話番号： メールアドレス：
実施主体の 概要	(自治体の概要等(人口や取り巻く環境など)を記入。)
推薦者の連 絡先及び理 由 (推薦の場 合のみ)	推薦者名： 住所： 担当者氏名： 電話番号： メールアドレス： 【推薦の理由】

2 取組について

取組の名称	(30字以内で、取組の内容が端的にわかるものとする。)
実施地域	(自治体名等を記入)
取組の概要	(取組に至る背景(課題等)・目的・具体的内容などを簡潔に記入。なお、詳細は「3 取組のポイント」へ記入。)
取組の全体概要図	(図中の文字が確認できること。)
財源	(国、都道府県の施策の活用の有無等を記入。)

3 取組のポイントについて

ICTの必要性	(ICTの利活用が不可欠な取組であることや、効果的にICTが利活用されている取組であることを記入。)
継続性・発展性	(一過性のものではなく、必要不可欠な取組であることを記入。)

地域への密着度、住民との関わり	(産官学民など、多様なプレイヤーによる地域に根付いた取組であることを記入。)
取組の具体的な成果	(地域活性化に資する具体的な成果(住民の満足度、地域経済の活性化、雇用の創出、新たな地域文化の創造、地域の知名度やイメージの向上など)の見える取組であることを記入。なお、新しい取組については見通しを記入(〇〇の見込み等)。また、具体的数値として説明できるものは、次欄の費用対効果に記入。)
費用対効果	(取組事業構築に要した経費、ランニングコスト、社会的効果(人口増、進出企業数、雇用数、収穫量など)が取組前と取組後で比較できるように記入。なお、経費について、国や県などの補助等があれば、自主財源を含め内訳が分かるように記入。)
今後の取組予定	(規模の拡大性、今後の新たな取組等について記入。)
その他	(特にアピールしたい事項や、取組を実施する上で苦勞した点等を記入。) ※独創性・先進性及び横展開の可能性については、応募資料全体から審査いたしますが、明記できる場合はアピールしたい事項としてこちらに記入してください。

注) 記入に当たって、専門用語等を使用する場合は、簡潔に説明を付記すること。

また、取組のポイントを様式2により概要版として作成すること。

資料の総枚数は、A4版7枚(様式1:4枚、様式2:1枚、その他参考となる資料2枚まで)とします。

アンケート

本募集は何を通じてお知りになりましたか。	
----------------------	--